

# 食育だより

平成23年  
1月号

昨年12月に、3年生は「とち餅」を作りました。総合学習の一連の「米作り」の最後に、餅米を使い枫の実（学校の敷地内にトチノキがあり、実を拾いました。）を入れた餅をつきました。また、国語に『モチモチの木』という単元があります。このモチモチの木が、トチノキの事でイメージしやすくなったことでしょう。

## きなこ作り

11月12日(金)

とち餅は、黄粉をつけて食べる予定なので、まずは黄粉作りです。国語の単元に『すがたをかえる大豆』があり、「大豆パワーをもらおう」の学習もしています。



【まずは大豆を弱火でじっくりと煎ります】



【煎った豆は皮をむきます】



【石うすで挽きます。できた黄粉はあらかったので、何回か挽きました。】

## とちもち作り

12月3日(金)

おじいちゃんやおばあちゃん、お母さん方に手伝ってもらい、臼と杵を使い餅つきをしました。当日、「ごはんで給食先進事例」の取材もありました。



【よいしょ！のかけ声で餅をついていきました。白い餅米がどんどん茶色になっていきました】



【つきたてのお餅に手作りの黄粉をかけて試食】



【取材の様子】

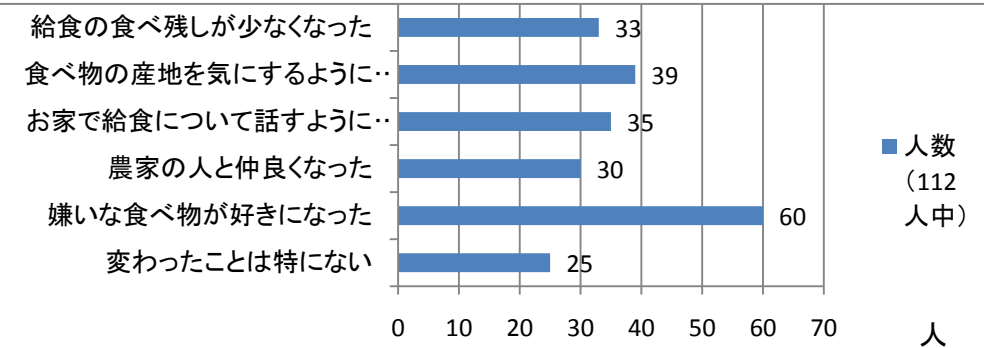
### 【もちつきの感想】

今日、とちもちを作りました。まず容器にきなこを入れました。次に、玉村さんのおじいちゃんが、きねでおもちをつくのを見ていました。おじいちゃんは、すごく上まで持ち上げていたので軽いだらうと思ったら、わたしの番でやったらすごく重かったです。おじいちゃんは、すごいなあと思いました。わたしがびっくりしたのは、もちの色が茶色かったことです。食べた感想は、とてもモチモチしていて、きなこをつけたらあまくておいしかったです。家のみんなにもこのおいしさを食べてほしいです。

## 3年生アンケート

「ごはんで給食先進事例」(農林水産省主催)の取材の時にやったアンケートです。

Q:自分たちの住んでいる地域でとれるやさいやお米を給食で食べるようになって、あなたのなかで変わったことはありますか。(複数回答)



アンケートより、3年生の取組は、「嫌いな食べ物が好きになった」が54.1%あり、半数近くが好き嫌いが改善されたようで、自分たちで栽培し調理して食べるという活動は、好き嫌いをなくす効果があったと思われます。他の項目も3割近くが変わったと答えており、体験活動は、意識を変えるのに有効です。

栄養教諭 青山

## マナー検定

11月に全校でマナー検定を実施しました。低学年は、8項目、高学年は9項目ありました。3回目に満点の人は、モーリーシールがもらえました。

### 【検定項目】

- ・【あいさつ】「いただきます。」「ごちそうさまでした。」
- ・【しせい】せすじをのばしていますか。
- ・【しよっきのならばかた】
- ・【はしやスプーンのもちかた】
- ・【たべかた①】こうごにたべていますか。
- ・【たべかた②】くちのなかにたべものがあるとき、はなしをしていませんか。
- ・【たべかた③】ひじをついてたべていませんか。
- ・【たべかた④】しよっきをもってたべていますか。
- ・【食器の持ち方】食器の底に手を当てて持っていますか。(高学年のみ)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
シールの数	82/91人	54/95人	74/113人	69/95人	70/106人	70/106人	440/610人

検定は、自己申告という点もあり、かなりの児童(72%)ができていると答えています。今回の検定は、意識づけをするにはよかったです。しかし、検定の時だけ頑張っている児童もみられるので、今後も、マナーが定着するように続けていきたいと思っています。お家でも、引き続きご指導をお願いします。

栄養教諭 青山

1月食育だより 感想をお願いします。 \_\_\_\_\_ 年 組 名前 \_\_\_\_\_